

令和7年度 学校だより

2月号

横浜市立上郷小学校

〒247-0026

横浜市栄区犬山町6番1号

電話 045-894-0761

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/kamigo/>



上郷

新たな春を迎える日まで

副校長 小野 由紀

令和8年が幕を開け、すでに一月が過ぎようとしています。1年のうちで寒さが一番厳しい今日この頃ですが、来週からは2月になり暦の上では春を迎えます。冬を越して次の年の春に花や葉になる芽を冬芽といいます。上郷小学校の桜の枝やアジサイに、まだとても小さいですが冬芽が膨らんできているを見つけました。わずかながらも春の息吹を感じ、暦だけでなくゆっくりと冬から春へと季節が移り変わっていることがわかります。春は出会いと別れの季節だといいます。3月には6年生が卒業し、中学校へと進学します。4月には、1年生が入学し、在校生は新しい学年へと進級します。新たなスタートとなる春を迎えるまであと二ヶ月、子どもたちはこれまでの学校生活や自分の成長を振り返り、次年度に向け、各学年ともにまとめの時期へと進んでいきます。

本校のなかよし班活動は、「異学年集団との遊びの場を設け、ふれあいを深めながら、集団で助け合うことの楽しさや大切さを学ぶこと」「異学年集団の中でそれぞれの学年としての役割を考え、自覚をもった行動ができるようにすること」をねらいとしています。1年生から6年生で構成されるなかよし班は全部で17班あり、メンバーは1年間固定です。年4回のなかよしタイムでは、6年生が中心となってレクの内容を企画して事前準備を行い、安全に楽しくできるように活動をリードしてくれました。今年度は20周年記念ウォークラリー「ふじまるとあそぼ」も実施され交流を深めました。現在、1~5年生は、1年間なかよし班でお世話になった6年生に感謝の気持ちを伝えるため「お別れ会」を計画しています。その準備を通して、最高学年の6年生が1年間取り組んできたことや思いが次の5年生へと引き継がれていきます。さらに、卒業式当日まで、6年生の卒業を祝い、感謝する気持ちを在校生が伝える取組が続きます。

1年間を振り返るとき、子どもたちは、日々の教育活動の中で、本当にたくさんの方々に支えていただいていることに気がきます。新たな春を迎える日まで、引き続き、地域、保護者の皆様のあたたかいご理解とご協力、ご支援をいただけますよう、どうぞよろしくお願いいたします。